

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 2 日 (2021.12.2)

【公開番号】特開 2020-195061 (P2020-195061A)

【公開日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報 2020-049

【出願番号】特願 2019-99501 (P2019-99501)

【国際特許分類】

H 0 3 F 1/02 (2006.01)

H 0 3 F 3/217 (2006.01)

H 0 3 F 1/52 (2006.01)

H 0 3 F 3/24 (2006.01)

H 0 3 F 3/68 (2006.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

【 F I 】

H 0 3 F 1/02

H 0 3 F 3/217 1 6 0

H 0 3 F 3/217 1 8 0

H 0 3 F 1/52 2 2 0

H 0 3 F 3/24

H 0 3 F 3/68 2 2 0

H 0 4 B 1/04 A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 25 日 (2021.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 2 】

入力信号の種別に基づいて、入力増幅部 1 1 1 又は入力スイッチ部 1 1 2 が動作する。増幅装置 1 1 は、入力 1 端子に入力する入力信号、入力 2 端子に入力する入力信号、並びに制御 1 端子に入力する制御信号に基づいて、入力増幅部 1 1 1 を動作させ入力スイッチ部 1 1 2 を停止させる状態と、入力スイッチ部 1 1 2 が動作させ入力増幅部 1 1 1 を停止させる状態を制御する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 8 2 】

増幅装置 4 1 の入力 2 端子に定包絡線信号が入力された場合、定包絡線信号によって入力スイッチ部 1 1 2 が動作し、制御 2 端子から入力する第 2 制御信号によってゲート接地増幅部 1 1 3 の動作する個数を制御する。定包絡線信号によって開閉するスイッチの個数が変化する。